

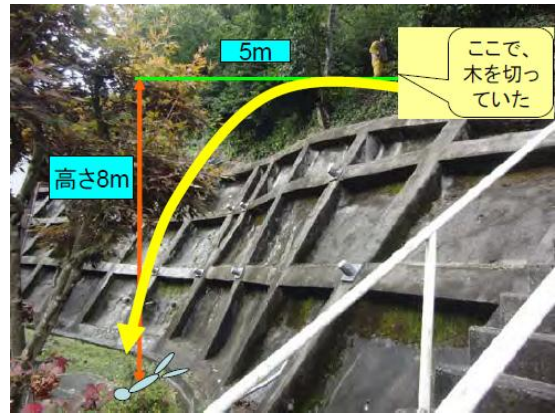
農作業事故の聞き取りによる詳細調査から得られた事故別対応策

事例

崖淵でチェーンソーで木を切っている際に、切った木が転がり、押し出されて転落。(左骨盤,左恥骨,左坐骨,左腸骨骨折,左外傷性血胸・富山県 72歳男性)

調査から分かった現場の状況

崖淵の木をチェーンソーで切っている際に、切った木が足下に転がり、体が崖下に押し出され、踏ん張り切れず8m程下に転落。法面は12m、斜度は68~70°のコンクリート面。落ちる際に、自ら足を蹴って、飛び降りるような形で落ちたので、頭から落ちなかった。命綱をつけていなかった。



現場の写真

心に刻もう

高所では転落防止用ロープなどの安全装備を使って作業する

自分で今日から取り組もう

○高所でのチェーンソー作業時はヘルメット、ロープ等の事故防止に向けた装備で行うと共に、足場には最新の注意を払う。

みんなと一緒に取り組もう

○チェーンソーの基本的な操作方法を習得する機会を持つ。

先人の事故被害を無駄にしないために

ここには、事例に応じた対策を記載していますが、実際には、使用する機械や道具の状態、ほ場や農道の状況によって、現場に応じた様々な対応策が考えられます。地域における農作業事故根絶に向けて、どのような取組がもっとも効果的か、地域の皆様で継続して検討していきましょう。



この他にも農作業安全情報をHPに掲載!

農水省 農作業安全

検索